

## 記者会見における知事コメント

### 【コメント】

- 2月20日16:30頃、沖縄県における三人目の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されましたので発表いたします。
- 患者は80代男性。職業は農業。糖尿病などの基礎疾患があります。
- 2月6日に発熱があり、2月17日になって倦怠感及び下痢が出現したためCT検査の結果、肺炎と判明し入院。2月20日県衛生環境研究所にて遺伝子検査を実施したところ新型コロナウイルスの患者であることが確定いたしました。
- この方はダイヤモンド・プリンセス号の乗客や患者との接触は現時点では不明です。
- 県においてはこのあと直ちに沖縄県危機管理対策本部会議を開催し、全庁的に新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、厚生労働省や国立感染症研究所、沖縄県医師会等と連携し、患者の医療提供体制の確保に万全を期します。
- 県民の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルスにうつらない、うつさないために、引き続き手洗いの励行、咳

やくしゃみ等の症状のある方はマスクの着用と咳エチケットの実施をよろしくお願いします。

- また、新型コロナウイルスに感染したかもしれないと不安に思われる方は沖縄県作成のパンフレット「新型コロナに感染したかも」に示すフロー図や24時間対応のコールセンター（098-866-2129）に相談のうえ、パニックにならずに冷静に行動してくださるようお願いします。
- 高齢者や基礎疾患のある方で、37.5度以上の発熱が2日以上続く方または平熱であっても強いだるさや息苦しさがある方は早めに保健所に相談して下さい。
- なお、症例の詳細については、危機管理対策本部会議終了後あらためて記者ブリーフィングを行います。